

## 会 議 録（HP公開用）

嘉手納町教育委員会

1. 会議の種類：平成30年度 第3回（定例会）
2. 期 日：平成30年5月24日（木） 午前10時00分～午後10時45分
3. 会 議 場：庁議室

### 4. 会議に出欠した教育委員

職 名	氏 名	出席	欠席	備 考
教 育 長	比 嘉 秀 勝	○		
教育長職務代理者	奥間 千津子	○		
教 育 委 員	宮 里 啓	○		
教 育 委 員	喜世川直子	○		

### 5. 職務上会議に出席した職員

教育総務課長	金 城	睦 和
教育指導課長	浦 崎	直 哉
社会教育課長	當 山	哲 也
中央公民館長	新 垣	美 佐
教育総務係長	我 那 覇	弥 生

傍聴人 入室（公開）

教 育 長：ただいまから、平成30年度 第3回定例教育委員会会議を開会します。はじめに、会議規則第6条に基づき非公開事項についてお諮りします。本日の協議題等について、報告第5号及び報告第6号は、すべて人事に関する事項となっているため会議規則第6条第1項第2号に規定する非公開事項に該当します。従って、当該議案の審議については非公開としたいと思いますがご異議ございませんか。

全 委 員：異議なし。

教 育 長：異議なしと認めます。それでは、報告第5号及び報告第6号の審議は非公開とします。つづいて、会議規則第15条に基づき本日の会議の進行についてお諮りします。報告第5号及び報告第6号までの審議が非公開とされましたので、始めに教育長諸般の報告、必要があればその他の事項、その後に非公

開の報告第5号以降の審議の順に進めたいと思いますがよろしいでしょうか。

全 委 員：異議なし。

教 育 長：異議なしと認めます。会議の進行について決定しましたので、これから会議をはじめます。

## 6. 教育長諸般の報告

教 育 長：まずは教育長諸般の報告に入ります。お手元の資料をご覧ください。（※資料参照）他にご報告のある方はいらっしゃいますか。

委 員：宮古島で開催された市町村教育委員研修会について、私は第3分科会に参加し、「地域に愛着と誇りを持つ子どもを育成するための学校・地域連携」をテーマに協議しました。たくさんのお話が出る中で印象に残った発言がありました。「子どもにとって愛着や誇りを持てる地域になることが大事なのでは」という意見でした。子どもに愛着や誇りを持たせるという考えとは逆の発想であり、地域の大人が普段から子ども達に愛着を持って接しないと子どもは地域に愛着を持ってないということになります。コミュニティスクールのお話等が出ていますが、子どもが地域の為に力になろうと思える地域になるためには、どうあるべきかと考えさせられるご意見でした。

教 育 長：素晴らしいですね。どちらの市町村のご意見でしたか。

委 員：今帰仁村の教育委員のご意見です。離島は高校が無いため、若者が地域から離れていきますが、今帰仁村の地域には北山高校があるため、校長会には高校側も交えて開催し情報交換をしているそうです。年々生徒数が減り存続が危ぶまれている状況を守る為にも、地域で連携できるようにしているとのこと。

教 育 長：嘉手納高校も大事にしていきたいですね。他に報告ございますか。

教育長職務代理者：5月12日に嘉手納小学校の60周年式典に教育長の代理で参加し、挨拶して参りました。今日の新聞で掲載されていましたが、たくさんの方が参加されていました。児童代表の挨拶の中で、「小学校の60年の誕生日を迎えるにあたり、学校の事を調べたり聴いたりしてこれまでの歴史を知りました。」と話されていました。そういったお話を聴くと、周年行事の良さが非常に伝わります。学校学級の中で60周年の歩みを勉強できたのだと感じました。そして、短い期間で学校職員やPTAの方々が協力し、式が執り行われた事も大変良かったと思います。また、学校経営計画書についてですが、記載内容に誤りが見つかりましたので、嘉手納小学校の校長先生にご連絡しました。昭和53年4月8日に嘉手納小学校からの分校で浜川小学校が設置されましたが、52年と記載されていたので修正していただきました。つづいて、周年式典の翌日

に町文化協会の総会に参加しました。担当課である社会教育課長をはじめ、職員も参加されていました。平成30年度の総会が無事に行われた後は、表彰式があり、太鼓や三味線で頑張られた方が4名程表彰を受けておりました。そして、祝賀会の中では県の文化協会から表彰を受けた方や、教師免許をもらった方のご報告等がありました。文化を継承していこうと尽力される文化協会の和やかな祝賀会でした。つづいて、宮古島で開催された市町村教育委員会連合会の分科会についてですが、私は教職員の業務改善をテーマとする分科会に参加しました。25市町村の教育委員が参加され、皆さん報告をされたので、長時間の分科会でした。取組事項や課題の報告の中で特に多かったのは、教職員の退勤状況をいかに把握するかという事でした。ＩＣでの管理に移行している市町村が、19ヵ所ありました。校務支援システムを活用している市町村もありました。しかし、それに対する課題もあります。業務が多忙な中、ＩＣ化した出退勤状況を誰が集計や管理するのかということも議論となっているようです。島尻郡の方では全部同じ校務支援システムを導入するそうで、今後その点において、人事に関する提出物の作成に助かるのではないかと思います。人材支援の取組がされる中で、特別支援教育サポーターや学習支援員が配置されていますが、教職員の退勤状況の改善や校務支援システムの取扱い及び学校長の把握は難しい状況の様です。つづいて、部活動のあり方についてですが、教師の業務に最も影響している要素になっています。市町村によっては外部の指導者を活用している所もありました。それから、ある市町村においては、お盆や夏休みに閉庁日を設けているところがあるとのこと。しかし、年休で対応するか、特別休暇とするか等の課題も残っているとのこと。各市町村や離島において、学校の環境や学校経営のあり方は様々ですが、教職員の退勤状況改善の為には教育委員会の支援も必要になってきます。文科省のガイドライン等も参考にしながら、環境改善に力を入れていく必要があると考えさせられた研修会でした。以上です。

教 育 長：ありがとうございます。他にご報告はありますか。

委 員：今回、初めて教育委員の研修会に参加して参りました。開催地の宮古島はとても温かいところで、地域の方々や婦人会の方々の素晴らしいおもてなしがとても印象的でした。私は、第3分科会に参加し、「地域に愛着と誇りを持つ子どもを育成するための学校・地域連携」について協議して参りました。全員の報告だけで時間がなくなり、協議する時間が無かったのが残念でした。各市町村は大体同じ取組をしており、伝統文化の継承や地域の方々向けの講演会の開催等いろいろありました。その中でキャッチフレーズが印象的だったのが、南風原町の「南風原故郷ウォーク」でした。故郷教育の一環で町の史跡を歩きながら、地域の絆を深めるという内容でした。それから、北中城

村では、「かかわり宣言」が皆さんご存じかと思います。北中城村は平成26年に「地域による学校支援活動」の推進で文部科学大臣表彰を受賞されていますが、「わったーわらばーたー」「わったー学校」という、地域の子ども達にもわかりやすいキャッチフレーズで、様々な取組成功されているようです。課題としては人材不足や、配置したコーディネーターを十分活用できずに地域と学校がうまくいっていないといった状況があるようです。読谷村では地域を理解するためには、学校現場にいる教職員が地域を知る必要があると考え、教職員の地域に対する意識を統一するために研修会を開催したそうです。嘉手納中学校でも今年4月に校内研で地域を巡るかと思いますが、地域への愛着を育てる為には、他市町村から赴任されてきた教職員は地域を知ることが必要です。過去には本町でもこういった取組は行われていました、今後も町の施設等の見学研修等をしていただけたらと思います。

教 育 長：ありがとうございました。それでは、これで諸般の報告を閉じたいと思います。その他事項の提案はございますか。特に無いようですので、非公開事項の審議を進めます。

傍聴人 退室（非公開）

## 7. 協議題

## 8. 報告事項

### ① 報告第5号

平成30年度子ども支援コーディネーターの雇用について

教 育 長：報告について、説明をお願いします。

<非公開 審議>

教 育 長：他にご質問やご意見はありませんか。異議のある方はいらっしゃいませんか。

全 委 員：異議なし。

教 育 長：それでは、平成30年度子ども支援コーディネーターの雇用について承認いたします。

### ② 報告第6号

平成30年度嘉手納町立学校評議員及び学校関係評価委員の委嘱について

教 育 長：報告について、説明をお願いします。

<非公開 審議>

教 育 長：他にご質問やご意見はありませんか。異議のある方はいらっしゃいませんか。

全 委 員：異議なし。

教 育 長：それでは、平成30年度嘉手納町立学校評議員及び学校関係評価委員の委嘱について承認いたします。その他事項はありませんか。では、これで第3回定例教育委員会会議を閉会したいと思います。お疲れ様でした。

9. 会議録の署名人

教 育 長

に 嘉 手 納 町 立 学 校 評 議 員 及 び 学 校 関 係 評 価 委 員 会 長 印

教育長職務代理者

奥 関 子 津 子 印